

NPO法人 俳句甲子園実行委員会 (E-mail:info@haikukoushien.com)
 〒790-0814 愛媛県松山市味酒町1丁目10-2
 TEL:089-943-1512(平日13:00~17:00) FAX:089-948-4819
 松山市役所 文化・ことば課 (E-mail:bunkakotoba@city.matsuyama.ehime.jp)
 〒790-8571 愛媛県松山市二番町四丁目7番地2
 TEL:089-948-6952(平日8:30~17:15) FAX:089-934-1287

伊予路に春を呼ぶ伊豫豆比古命神社の椿まつり、今年の開催は2月14, 15, 16日の3日間です。境内には、歴代の俳句甲子園個人最優秀句の句碑玉垣が建立されています。身近な場所に永く親しまれる句碑があるのは、松山らしい一つの町の景色。19本目の句碑に刻まれるのは、どちらの高校の生徒さんになるでしょうか。

俳句に青春を懸けた高校三年生の卒業が近づいています。進学・就職、新しい舞台への一歩を踏み出す時、俳句甲子園は遠くなるのでしょうか？そんなことはありません。大学生、社会人、家庭を持って。俳句甲子園に出場した高校生は「俳句甲子園OBOG会」の一員として、何歳になっても大会の運営に携わることができます。大会中、揃いのTシャツを着て行司やタイムキーパーをしていたのがOBOGです。毎年6月に全国各地で開催される地方大会には、開催地の近くに住むOBOGが駆け付けます。毎年8月に愛媛県松山市で開催される全国大会には、第二のふるさとに帰省するようにたくさんのOBOG

この春、高校を卒業される方に、俳句甲子園OBOG会会長から同会入会のご案内です。俳句甲子園を誰よりも知る皆さんの経験や熱い思いを、全国の後輩たちへつないでみませんか。

熱い思いを後輩へつなぐ OBOG会 募 集 員

Gが集まります。
 「俳句甲子園に出場して本当に楽しかったから、今度は大会運営の手伝いがしたい」「もっとたくさんの高校生に俳句甲子園の面白さを伝えたいから、大会を大きくしていきたい」
 大人になったOBOGの目は、高校生の時と変わらずに輝いています。ぜひ、今年もたくさんOBOGと仲間になりたいと思っっています。

俳句甲子園OBOG会 入会資格
 俳句甲子園出場者。(全国・地方「投句部門も可」)

入会金・年会費
 入会金・年会費などはありません。ただし、この活動に関わる費用(交通費や宿泊費など)は自己負担。

入会方法
<http://www.haikukoushien.com/list/index.php/other/1023/>



「入会希望届」に必要な事項を記入の上、FAXまたはメール

ルにて送信して下さい。到着後、事務局より確認の連絡をさせていただきます。

問合せ・送信先
 NPO法人俳句甲子園実行委員会事務局

TEL089-943-1512
 (平日午後1時~5時)
 FAX089-948-4819
 E-mail: info@haikukoushien.com

メールの件名は必ず「OBOG会入会希望」としてお送り下さい。

春潮の満ちてまつすぐ出航す
 川又 夕
 (俳句甲子園OBOG会会長・NHK松山放送局勤務)

練習試合はこれでバッチリ

俳句甲子園の公式ホームページに、「模擬試合用ツールダウンロード」が新たに加わりました。

■進行台本
 先鋒・中堅・大将による3句勝負を想定しています。
 ■対戦オーダー表

5名1チームの表です。
 学校内外での練習試合にご活用頂いて、本番ながらの進行で、実戦にお役立て下さい。

俳句甲子園模擬試合用ツール Down Load